

# 「過渡期を迎える刑余者支援における課題と展望」

～みんなの刑余者支援を目指して～

と き: 6月30日(木) 午後2時～4時(受付1時30分～)

会場: 大阪市社会福祉研修・情報センター 大会議室(5階)

同心会とは、大阪における社会福祉に関する研究および実践活動の奨励を目的として、昭和58年12月に岡村重夫氏を会長として発足しました。同心会では、研究誌「大阪市社会福祉研究」に掲載された「研究論文」から、優秀作品を選び「研究奨励賞」等を授与しています。今回は、第33号(2010.12月発行)に掲載され受賞した作品について記念講演会を開催します。「同心会」の詳細や歴史につきましては、講演会当日にお話しいたします。

<p><b>【講演者】</b></p> <p>よりそいネットおおさか 相談員</p> <p>益子 千枝</p> <p>田岡 秀朋</p> <p>平川 隆啓</p>	<p><b>【講演内容】</b></p> <p>刑務所などの矯正施設を退所した人の中には、実は、何かしらの支援が必要とする人も多い。そこで求められる支援内容は、福祉だけではなく、医療、就労、あるいは日常的な生活へのよりそいなど、幅広く多岐にわたる。大阪で刑余者支援を展開する「よりそいネットおおさか」をはじめ、「地域生活定着支援センター」の取り組みや、実際のケースから分かりはじめた課題などから、刑余者支援の様々なありようをみんなで考えるきっかけを投げかけてみたい。この「みんなの刑余者支援」に向けた動きにスポットをあて、新たに展開していただく刑余者支援を展望していく。</p> <p><b>【受賞理由】</b></p> <p>本論文は、自ら活動する刑余者支援での相談事例や社会資源の比較をもとに、刑余者の課題を社会の問題と個人の問題に分けて整理しており、今まで手をつけられてこなかった領域での活動をまとめたことが評価できる。また、司法と福祉の施設プログラムの差異への視点からの課題提起も鋭い。</p>
---	---

募集人員 150人(先着順)

申込方法 受講希望される方は、FAXまたはホームページからお申し込みください。

申し込まれた方は、当日開始時間の5分前までに直接、会場にお越しください。(定員を超過し、参加できない場合のみご連絡いたします)

締め切り 6月28日(火)

申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター  
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

<http://www.wel-osaka.jp/>

TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272



- (交通のご案内) ●市バス「長橋2丁目」バス停すぐ  
●JR環状線・大和路線「今宮」駅(西出口)から徒歩約10分  
●地下鉄四つ橋線「花園町」駅②出口から徒歩約15分

《社会福祉講演会 申込書》 FAX 06-4392-8272 (切取らずにこのままFAXでお送りください)

どちらかに○を 自宅 ・ 所属先	〒 住所		
	電話	FAX	
所属先名		職種や活動内容	
名前	ふりがな	年齢	
	-----		
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料などが必要な方は、その旨ご記入ください。		

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。